

集中審査 439億円

オール甲賀で未来につなぐ！
「新しい豊かさ」へのチャレンジ

3月13日から17日の5日間、予算決算常任委員会では、付託された一般会計予算案について、各所管別に審査を行い、討論採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決しました。

| | 予算額 (構成比%) | 概要 |
|--------|----------------------|-----------------|
| 民生費 | 161億 826万3千円 (36.7%) | 高齢者や子ども、障がい者の福祉 |
| 教育費 | 61億5222万7千円 (14.0%) | 学校教育、文化・スポーツの振興 |
| 総務費 | 46億8787万9千円 (10.7%) | 地域情報基盤や地域コミュニティ |
| 衛生費 | 39億4596万2千円 (9.0%) | 健康で衛生的な生活環境の推進 |
| 土木費 | 40億4787万2千円 (9.2%) | 道路や公園などの公共施設の整備 |
| 農林水産業費 | 17億3829万3千円 (4.0%) | 農業や林業の振興 |
| 消防費 | 15億3738万9千円 (3.5%) | 消防団の運営、災害対策 |
| 商工費 | 6億9053万0千円 (1.6%) | 商工業の振興 |
| 議会費 | 2億6316万5千円 (0.6%) | 市議会の運営 |
| 労働費 | 1億6420万8千円 (0.4%) | 労働者の福祉向上、就労支援 |
| 公債費 | 44億1120万8千円 (10.0%) | 借りたお金の返済 |
| 災害復旧費 | 5300万4千円 (0.1%) | 災害による被災復旧 |
| 予備費 | 1億円 (0.2%) | 緊急事態への対応 |
| 総額 | 439億円 | |

予算の特徴

令和5年度甲賀市一般会計当初予算は、総額439億円。対前年比26億円、率にして6.3%の増加。

●子育て・教育

水口スポーツの森に、子どもたちが天候を気にせず遊べる屋内遊戯施設整備、水口中央公民館を多文化共生の推進機能を加えた複合施設として整備、児童・園児の通学・通園時等の安全を確保するための施策など。

●地域経済

ゼロカーボンシティの実現に向けた環境未来都市創造事業、道の駅あいの土山の再整備、観光誘客の推進、地場産業の振興、草津線の利用推進など。

●福祉・介護

こうか版ネウボラ（妊娠期から誰一人取り残すことのない出産・育児支援制度）の構築、世代を問わず支援を必要とされる方の居場所の創出、看護師の確保支援ほか。

反対討論

新型コロナウイルスは5類に引き下げられるが、感染が収束したわけではない。市独自のコロナ対策予算を確保すべき。さらに異常な物価高騰に対し、いのちと暮らしを支える予算の拡充が求められる。広島平和記念式典への小学校派遣事業予算が削られているが、市が長年続けてきた平和施策であり、直ちに見直し復活を求める。市職員の深夜におよぶ時間外労働は重大問題であり、体制強化を図るべき。高卒までの医療費無料化、学校給食費無償化など少子化対策として子育て施策の充実が求められるなど、多くの課題や問題点がある。

賛成討論

有利な合併特例債を活用して、多くの施設整備があげられている。地域経済の取り組みでは、環境未来都市創造事業をはじめ、多くの新規事業があげられ、福祉介護の取り組みでは甲賀版ネウボラ体制の構築や、昨年度からの重層的支援体制整備事業など、子育て教育の取り組みでは、県内初の生活保護世帯子弟の大学等受験料補助など、すべての方々に寄り添う事業が多い。当初予算の事業からは、甲賀市の美しい自然環境、市民の生活を守る力強い思い、将来に向けての希望も感じられ、財政の安定化も図られている予算である。

採決 賛成多数で可決すべきものと決定

令和5年度 一般会計当初予算

子育て・教育に関する予算

ファミリーサポート利用支援

100万円

仕事と育児の両立および児童の福祉向上を目的とする相互援助活動の利用を推進。

主な質疑

現状の利用状況と促進に至った意図について確認。

信楽保育園・信楽幼稚園整備 (木材調達)

8000万円

建築に利用する甲賀産材60%、県産材40%のCLT(直交集成板)木材の調達業務。

主な質疑

木材調達管理業務委託の内容、財源等について確認。

水口スポーツの森 (屋内遊戯施設) 整備

1億700万円

水口スポーツの森に新たに屋内遊戯施設を整備するなど再整備に取り組む。

主な質疑

財源、予算の内訳、民間活力の導入検討などについて確認。

おむつ等支給子育て支援

2038万3千円

おむつ等を支給して経済的負担軽減、併せて声掛けを行い育児不安の解消に努める。

主な質疑

市民からの評価も高いと聞くがどのような反響が伝わってきているのか確認。

水口・伴谷・大原

児童クラブ施設整備

4億9700万円

利用児童増加への対応。安心して利用できる環境に整備。

主な質疑

財源の内訳、経費の妥当性、各施設の利用状況、工事概要について確認。

木育推進事業

(ウッドスタート、木のおもちゃ購入)

647万9千円

子育て支援センターや保育園に木のおもちゃを購入する経費を補助する。

主な質疑

貸与されるおもちゃの種類、数量、施設での利用頻度や方法について確認。

給食の質の向上・地産地消・ 物価高騰対策

7192万8千円

有機栽培米の試験採用など、なるべく食べ残しの発生しない様給食の質を向上させる。

主な質疑

どのような方向で質の向上をはかるのか確認。



地域経済に関する予算

2025大阪関西万博 地域プロデュース

500万円

2025大阪関西万博を契機に地場産業のブランディングを推進し甲賀の地域資源の発信支援を行う。

主な質疑

今後の取り組みの内容について確認。

肥料・配合飼料価格高騰対策

2800万円

肥料価格高騰の影響を受け販売実績のある農業者への肥料高騰分の生産性支援。また配合飼料の高騰分に対する経費支援。

主な質疑

補助率・算定基準・支援対象を確認。

(仮称) 甲賀の食博覧会開催

500万円

大阪関西万博に向け甲賀の地域資源と多様な食材を結びつけるイベントの開催を通じて今ある地域資源の新たな可能性を再発見し地域経済の活性化をめざす。

主な質疑

民間事業者との兼ね合いについて確認。

環境未来都市創造事業

3043万3千円

市域におけるカーボンニュートラルの実現とともに、環境と経済・社会活動が調和した持続可能な「環境未来都市」を創造する。

主な質疑

事業内容・民間・専門家との兼ね合い等を確認。

再生エネルギー実施検討調査

2000万円

市域におけるカーボンニュートラルの実現のため、再生可能エネルギー導入の可能性調査を行う。

主な質疑

委託業務内容について確認。

空家等対策事業

3437万円

地域住民の生活環境に影響を及ぼす空き家の除却の促進や、利用可能な空き家の活用を促進するため、行政指導や法律相談会、空き家バンクの運営等を行う。

主な質疑

管理不全空き家の予算拡充などを確認。

子育て応援・定住促進 リフォーム事業

4550万円

少子化対策や定住促進につなげるため、市内の個人住宅や空き家を活用したリフォーム工事等に要する経費に対する補助を行います。また移住環境の変化を踏まえテレワークやスマート・エコ製品設置などを通じて市民生活や企業活動を応援する。

主な質疑

実績・支援内容等について確認。



福祉・介護に関する予算

看護師確保対策

978万4千円

市内医療機関の看護職員や看護専門学校の学生確保を多面的に支援することにより、地域医療体制の維持・充実を図る。

主な質疑

支援の範囲・アプローチ方法・期間を確認。

青少年資格取得支援事業

100万円

不登校や引きこもりが社会問題化するなか、高校生世代の青年に対し就職の際に有利となる資格等の取得に係る経費を支援し社会的自立につなげる。

主な質疑

事業内容・対象者を確認。

若者の自殺予防対策

66万円

若者が利用しやすい居場所づくりや個別相談を実施しながら、孤立予防やメンタルヘルスの向上を図る。

主な質疑

個別対応・支援方法を確認。

結婚新生活支援事業

900万円

婚姻に伴う新生活を支援することにより、少子化対策を図るため、新規に婚姻した世帯に対して、住居費及び引越し費用の一部を補助する。

主な質疑

結婚新生活支援事象の要件、補助内容の確認。

DV防止女性相談員

368万8千円

DV被害者に対する相談支援。

主な質疑

現状の対応状況と強化策を確認。

児童虐待予防相談体制強化

2385万3千円

児童虐待予防のため、家庭児童相談員を増員し、相談支援体制の充実を図る。

主な質疑

現状の対応状況と効果を確認。

行政情報の戸別配布

533万円

市の行政情報「広報こうか」の発信について検証する。

主な質疑

対象世帯・配布回数・方法を確認。

